広げよう　愛媛発シトラスリボン運動 NO コロナ差別

コロナ差別に心を痛めた愛媛の大学教授らがはじめた「シトラスリボン」。愛媛のミカンにちなんで、リボンはオレンジや黄緑。三つの輪は学校（職場）、家庭、地域を表す。

感染者に対する差別をなくす。感染者にやさしい心で療養が終わったら「おかえり」と言えて、感染者も「ただいま」と返せる社会を築いていかなければならない。

コロナは怖い、だからこそ、正しく怖れて正しく防ぐことが肝要。首都圏とその他の地域。もしくは緊急事態宣言やまん延防止重点措置適用地域とその他の地域。温度差があることも事実。

だからこそ、このシトラスリボン運動を広げることに意義がある。